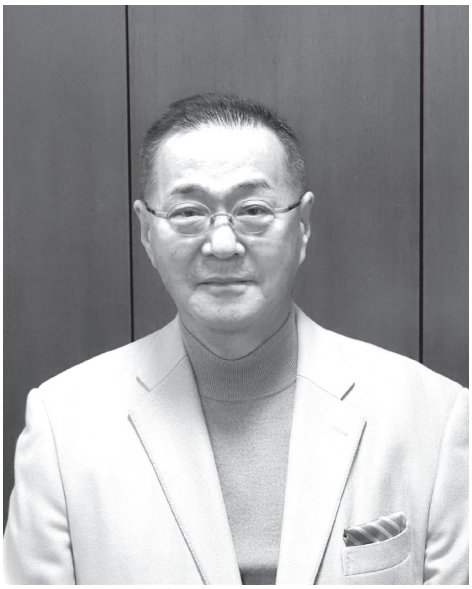
新春特別対談

貨幣収集の多様化と現状

日本貨幣商協同組合 理事長
竹内 祐司 氏

日本近代銀貨研究会 代表
亀谷 雅嗣 氏

日本近代銀貨研究会は二〇二三年に設立二〇年を迎えた。会員数はレベルの高い手変り収集家や近代銭収集家を中心に一〇〇名を超え、その数は「手変り」への高い関心を示している。若い方も入会しているという。一方で二〇年の間に、貨幣収集界はグレーディング会社によるスラブ（状態評価）が一般化した。特に近代貨幣に関わる収集環境は二〇年前とは大きく変わったと言えるだろう。今回は多様化した貨幣収集の魅力と貨幣収集界の現状について、日本貨幣商協同組合理事長の竹内氏、日本近代銀貨研究会代表の亀谷氏にお集まり頂き、お話を伺った（令和七年一二月一日取材）。



日本貨幣商協同組合 理事長
竹内 祐司 氏
日本貨幣商協同組合のホームページは下記の通り
https://www.jnda.or.jp/

設立二〇年を超える日本近代銀貨研究会

竹内氏

日本近代銀貨研究会の代表である亀谷さんとは研究会の設立前から数十年にわたりお付き合いをさせていただいており、公私ともども近代貨幣の「鑑定」について大変お世話になっております。

本日は日本貨幣商協同組合の三大事業の一つで有ります「鑑定事業」の中で、最も収集人口が多いと思われる近代銀貨の鑑定における向き合い方について意見交換ができればと思っております。

亀谷氏

当会（日本近代銀貨研究会）は二〇二三年に設立二〇年を迎えました。会員数は設立初期から一〇〇名以上を維持しており、ここ最近では若い年齢の方も多く入会していただいております。日本人の特性である細かな変化に面白みを感じる点が手変り収集に丁度良いのでしょう。「手変り」は、分類の高度化や収集方法の多様化など、この二〇年で大きく進歩し、多くの方にその価値や収集の楽しさを認識していただけているのを実感しております。また、心強いのは若手のグループの中には非常に熱意のある収集家がおり、このまま能力を磨いていけば、今後

に期待できると思えることです。

さらには、最新の二〇二六年版『日本貨幣カタログ』にも貿易銀の大桐が解説付きで掲載がされるなど、「手変り」に関する関心は今後ますます高まっていくでしょう。

この流れを途切れさせないためにも、またさらなる手変り収集の普及のためにも、やはり「贋物の排除」は課題であろうと考えております。「贋物」は高額品にだけあるわけではありません。特に現代ではインターネットやスマートフォンの普及により、画面を通して気軽にコインを購入できるようになりました。しかしながら、簡単になればなるほど「贋物」も身近な存在となってきます。加えて、様々な技術革新により、すぐには見破れないほど精巧な「贋物」も散見されます。「贋物」が多くなれば収集家は間違いなく減ってしまいます。私はこれまでに数多くの「贋物」を見てきました。近年の精巧さを考えると我々サイドも高度な鑑定技術による対策が常に必要と考えます。

日本近代銀貨研究会 代表
亀谷　雅嗣 氏

進化し続ける「贋物」の製作技術と一般化するスラブ化

竹内氏

まさにその通りで、ここ数年でＩＴ技術等が劇的に進歩しました。その結果「贋物」のクオリティーも格段とアップしているのが現状です。この貨幣業界にとっても脅威となりつつあり、我が国唯一の公式な鑑定書のさらなるレベルアップと信頼の継続が当組合としての責任であると感じています。

現在、鑑定書の依頼件数は非常に多くなっています。一昨年に当組合では鑑定書の作成代金を改定しましたが、それにもかかわらず依頼件数は改定前よりもかなり増加しています。その要因の一つとして日本の古貨幣をスラブに入れる前に当組合の鑑定書を取得したいという収集家が多いのではと考えられます。

昨今、近代貨幣をはじめ、多くのものが内外のグレーディング会社による評価をされています。各社オークションや催事に並べられている商品にスラブ入りのものが多いことは皆さんお気づきのことと思います。グレーディング評価されることにより、安心して購入ができるということでしょう。そして、業者も収集家も各グレーディング会社のスラブ上部に記載されている評価の数値に一喜一憂しています。これは世界的に見てもすでに当たり前のこととなっています。もちろん私共の会社もスラブ販売を重視し、お客様のニーズに合った営業活動を行っているのも事実です。

貨幣界全体を見て世界的に主流となっているスラブ入りグレーディング鑑定は、素直に認めるべき画期的な方法だと思います。

ただ、亀谷さんと出会った頃はグレーディング会社によるスラブの存在感は今ほどありませんでした。内外の貨幣問わず、収集家はコインの側面を持ちルーペで「裸」の状態で鑑賞し楽しみ、業者は「裸」のコインを真剣に鑑定し、お客様に提供してきました。さらに日本の貨幣については組合の鑑定書を付け、安心と信用も